

無料

能登半島地震からの

くらし・すまい・なりわいの回復：

市民防災×事前復興の視点からの連続勉強会

公益財団法人 東京都都市づくり公社と東京都立大学は、2024年能登半島地震からのくらし・すまい・なりわいの再建についての共同研究を実施しています。能登半島地震被災地の「いま」を「わがごと」として、市民防災×事前復興の視点から考えていくための連続勉強会を開催します。どうぞお気軽にご参加ください。

主催 公益財団法人 東京都都市づくり公社、東京都立大学

協力 一般社団法人 災害協働サポート東京

開催方法：Zoomによる配信

対象：自治体職員、社会福祉協議会職員、生協職員
能登半島地震の復興や市民防災に関心のある
学生や市民など オンライン300名まで

参加費：無料

申込方法：下記URL、または右QRコードよりお申込みください

<https://tmubousai202401.peatix.com>



01. 被災地支援で民間団体が果たす役割

2024/12/18(水)18:30-20:00

SPEAKER：ピースポート災害支援センター
事務局長 上島安裕さん

広域避難・広域仮住まいへの支援

2024/2月予定

SPEAKER：東海大学 特任講師
須沢菜さん

02.

被災者支援と 被災地コーディネート活動

2024/3月予定

03. SPEAKER：調整中

問い合わせ先：東京都立大学 都市環境学部 都市政策科学科
都市防災・災害復興研究室
tmu_bosai@ichiko-lab.org

01. 能登半島地震における 被災者救援活動と民間支援組織

2024年1月1日の発災から1年を迎えようとしています。発災翌日から救援活動に入り、9月の豪雨災害前後でも継続して多様な救援活動を担っている上島安裕さんから、緊急期および仮住まい・生活再建期の被災地救援の実態について報告いただきます。また民間支援組織と災害市民ボランティアの役割についても考えます。

🕒 日 時 2024/12/18(水)18:30-20:00

👤 SPEAKER ピースボート災害支援センター
事務局長 上島 安裕さん

2004年よりNGOスタッフとして世界40カ国以上を訪問し、途上国支援に携わる。東日本大震災を期に一般社団法人ピースボート災害支援センターの設立に参画し、理事兼事務局長を務める。これまでに被災地の支援を通して延べ11万人を越えるボランティアの活動コーディネートを行った。現在は認定NPO法人ジャパン・プラットフォーム（JPF）共同代表理事／認定NPO法人全国災害ボランティア支援団体ネットワーク（JVOAD）運営委員等を兼務し、国内外での人道支援と共に、防災・減災への取り組みも行っている。

👤 COODINATOR 東京都立大学 教授 市古太郎

専門は都市計画・まちづくり、特に災害復興まちづくりと都市防災計画に詳しい。阪神・淡路大震災や東日本大震災などの国内震災、台湾921地震、ネパールゴルカ地震などの海外の災害復興研究に従事。またこれら災害復興研究の知見を基に「事前復興まちづくり」の手法開発に取り組む。近年は災害市民ボランティア活動と研究プロジェクトに従事している。

申込締切

2024/12/16 (月) 10:00まで